

## 日本規格協会 標準化奨励賞を受賞しました (2022/10/7)

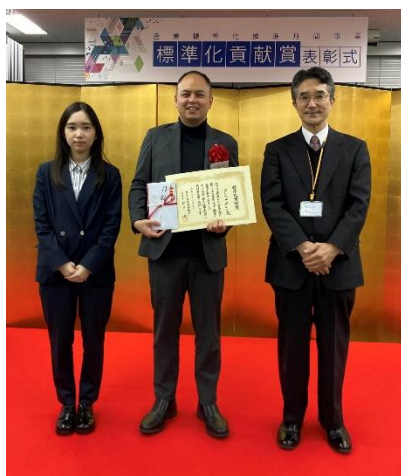
テーマ：防災 ISO

関連 URL：TR6030 <https://www.iso.org/standard/81941.html>

ISO (International Standards Organization) は世界的な標準化機関です。東北大学 災害科学国際研究所 (IRIDeS) は、ISO の中でも、特に TC268 SC1 WG6 (Technical Committee 268 Subcommittee 1 Working Group 6) において、防災のための概念の開発に積極的な役割を担っています。このワーキンググループは、防災のためのスマートコミュニティインフラの標準化とその発行を専門としています。

10月7日に開催された「2022年度日本規格協会標準化表彰」の標準化奨励賞の受賞者の一人として、当研究所津波工学研究分野のヌイン・デビッド特任准教授が選ばれました。日本規格協会標準化奨励賞は、JIS 及び国際規格の開発、標準化に関する図書執筆、講習会、セミナー等、日本規格協会グループの行う標準化関連活動に対する貢献度が極めて大きく、今後の活躍・貢献が期待できる個人を表彰するために、平成 15 年度に設けられました。

ヌイン・デビッド特任准教授は、ISO TC 268 SC1 WG6 のプロジェクトリーダーを務め、国際エキスパート委員会を率いてテクニカル・レポート 6030 (TR 6030) を作成しました。このレポートでは、世界中の防災のための既存および計画中のスマートコミュニティインフラを調査しています。ヌイン特任准教授は、複数の国からエキスパートを集め、日本、コロンビア、チリ、ドイツ、トルコ、ギリシャ、オーストラリア、ドイツで活用されている 50 例のインフラを検証する報告書の作成に貢献しました。日本の水門、トルコの地震感知システム、オーストラリアのデジタルツインズなど、さまざまな事例が含まれています。ヌイン特任准教授の貢献により、TR 6030 は投票を通過し、2022 年 7 月に発行されました。また、ヌイン特任准教授は、所属する WG と UNDP (国連開発計画) との連携を確立することにも成功しました。



ヌイン特任准教授が奨励賞を受賞しました



他の受賞者と並ぶヌイン特任准教授

文責：ヌイン・デビッド (津波工学研究分野)